

## この夏、夢に向かってチャレンジ!

# 千葉県夢チャレンジ体験スクール

今年も県内の企業・大学・研究機関等の協力のもと、子供たちの科学技術や仕事に対する興味・関心を一層高めるとともに、将来の職業への夢を育むことを目的とした「千葉県夢チャレンジ体験スクール」が始まります。

普段はなかなか触れることができない器具を使った実験や入ることができない場所の見学など、貴重な体験ができます。たくさんの子供たちの参加をお待ちしております。

## 科学・先端技術体験スクール(対象:小・中・高校生)

最先端の技術を扱う企業や大学での体験活動や技術者との交流会は、研究を職業とすることの意義や将来の生き方を考える貴重な機会となります。

### 1日コース

7月26日(火)～8月24日(水)  
・現代産業科学館やかずさDNA研究所など  
20機関、30講座程度

### 2日コース

7月26日(火)～8月5日(金)  
・日本ベルパーツや製品評価技術基盤機構など  
3機関、3講座程度



DNA鑑定実験



ブドウなどの収穫体験

## キャリア教育しごと体験スクール(対象:中・高校生)

魅力ある企業での就業体験をとおして働くことの楽しさを味わうことができます。また情報発信能力を磨く講座等の体験を行い、将来の自分の職業観や働くことの意義について見つめる、充実した4日間のプログラムです。

### 4日コース

1日目: 8月16日(火)(開講式、講座)  
2日目: 8月17日(水)(就業体験)  
3日目: 8月18日(木)(就業体験)  
4日目: 8月19日(金)(講座、閉講式)  
・毎日新聞社や日本航空など  
9企業、8講座程度



取材体験



ホテル業務体験

募集締め切り: 7月3日(日)まで

申込方法: ※ホームページから申し込み(詳しくは右記QRコードより閲覧)→

※チラシは、県ホームページからダウンロード可

お問い合わせは「千葉県夢チャレンジ体験スクール事務局」まで 電話043-223-4167



Twitterによる情報発信をしています!

アカウント名: @ChibaYumeChalle【千葉県夢チャレンジ体験スクール】  
「夢チャレ」に関する情報を随時発信していきます。



お問い合わせ先: 教育振興部生涯学習課  
電話 043-223-4167

# インデックス&ミニ・トピックス

インデックス（目次）をクリックすると対象のページへジャンプします。

インデックス(目次)	頁
千葉県夢チャレンジ体験スクール	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
教育委員会会議報告	3
魅力ある県立学校づくり大賞紹介	4
イベント情報	別冊

「うんこ交通安全ドリル<歩行者編>」寄贈式を行いました

県教育委員会では、児童生徒が歩行者や自転車利用者として、安全に道路を利用できるように交通安全教育の推進に取り組んでいます。

このたび、交通安全教育のテキストとして、一般財団法人トヨタ・モビリティ基金から県内の全小学校1、2年生に歩行時の交通安全が学べる「うんこ交通安全ドリル<歩行者編>約12万部を寄贈いただきました。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2022/220418.html>



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：[https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku\\_iken\\_kyouiku/form.html](https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html)

[<アンケート>](#)

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(ここをクリック\)](#)

## 令和4年度第2回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和4年5月18日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

### ＜ 審議事項 ＞

- |         |       |   |
|---------|-------|---|
| ( 議 案 ) | 第3号議案 | 令和5年度千葉県県立高等学校第1学年入学者選抜要項の制定について              |
|         | 第4号議案 | 令和5年度千葉県県立中学校第1学年入学者決定要項の制定について               |
|         | 第5号議案 | 令和5年度千葉県県立特別支援学校幼稚部・高等部及び高等部専攻科入学者選考要項の制定について |
|         | 第6号議案 | 千葉県いじめ対策調査会委員の退任及び任命について                      |
| ( 報 告 ) | 報 告 1 | 令和4年度千葉県公立高等学校入学者選抜学力検査結果の概要について              |
|         | 報 告 2 | 令和3年度セクシュアルハラスメント及び体罰に関する実態調査の結果について          |

[ お問い合わせ先：043-223-4004 企画管理部教育総務課 ]

ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2022/040518-2.html>（第2回結果）

### 令和5年度千葉県県立高等学校第1学年入学者選抜の日程について（第3号議案）

- 一般入学者選抜
  - 本検査 令和5年2月21日（火）、2月22日（水） ■追検査 令和5年3月1日（水）
  - 発表 令和5年3月3日（金）
- 地域連携アクティブスクールの入学者選抜
  - 検査・発表とも一般入学者選抜と同日 ※詳細は実施要項に定めます

### 令和5年度千葉県県立中学校第1学年入学者決定のための検査等の日程について（第4号議案）

- 一次検査（適性検査） ■検査 令和4年12月10日（土） ■発表 令和4年12月21日（水）
- 二次検査（適性検査等） ■検査 令和5年1月24日（火） ■発表 令和5年1月31日（火）

### 令和5年度千葉県県立特別支援学校幼稚部・高等部および高等部専攻科入学者選考の日程について（第5号議案）

- 幼稚部
  - 選考日 令和5年2月22日（水） ■発表および通知 令和5年3月3日（金）
- 高等部普通科
  - 選考日 令和5年2月21日（火）、22日（水）のうち志願する特別支援学校の校長が定める日
  - 発表および通知 令和5年3月3日（金）
- 高等部普通科（職業コース）及び高等部専門学科（知的障害者対象）
  - 選考日 令和5年1月11日（水）、1月12日（木） ■追選考日 令和5年1月18日（水）
  - 発表および通知 令和5年1月20日（金）
- 高等部専門学科（千葉盲学校（保健医療科））
  - 選考日 令和5年2月7日（火）、2月8日（水） ■発表および通知 令和5年2月17日（金）
- 高等部専門学科（千葉盲学校（総合生活科）および千葉豊学校（産業技術科、理容科））
  - 選考日 令和5年2月21日（火）、22日（水）のうち志願する特別支援学校の校長が定める日
  - 発表および通知 令和5年3月3日（金）
- 高等部専攻科（千葉盲学校（理療科、保健医療科））
  - 選考日 令和5年2月7日（火）、2月8日（水） ■発表および通知 令和5年2月17日（金）
- 高等部専攻科（千葉豊学校（理容科））
  - 選考日：令和5年2月21日（火） ■発表および通知 令和5年3月3日（金）

## ◆◆◆教育委員の活動（5月）◆◆◆

### 1都9県教育委員会全委員協議会

5月13日（金）、オンラインで開催された1都9県教育委員会全委員協議会に岡本委員、貞廣委員、永沢委員が参加しました。

文科省から「ICTを活用した今後の学校教育について」の説明を受け、最新の国の動向を学びました。その後、「ICTを活用した学校教育の推進と課題」をテーマに各都県委員によるグループ協議が行われました。それぞれの地域の課題や取組を共有し、今後のICT教育の推進について意見を交換しました。



## 令和3年度 魅力ある県立学校づくり大賞 特別賞の取り組み

### “私は、できる”「オリ・パラ」推進隊の挑戦！ 千葉県立東金特別支援学校

#### 【学校の概要】

東金市にある東金特別支援学校は、県東部に広がる九十九里平野のほぼ中央に位置しています。本校は、昭和48年に知的障害の子供を教育する県立養護学校（現特別支援学校）として県内で初めて開校した学校です。現在、全校児童生徒150人であり、学区は東金市、山武市、横芝光町（横芝地区）、芝山町の2市2町です。

教育活動の特色として、防災教育、オリンピック・パラリンピック（以下、オリ・パラ）教育に取り組んでいます。平成30年度に内閣府より「防災功労賞内閣総理大臣賞」、また、平成31年度には東京2020組織委員会より、「みんなのスポーツフェスティバル優秀賞」を受賞しました。



#### 【これまでの経緯】

本校は平成30年度から県教育委員会より「オリ・パラを活用した教育推進事業」の指定を受け、今年で指定4年目となります。オリ・パラ教育の推進にあたり、児童生徒主体の「オリ・パラ」推進隊（以下、推進隊）を平成30年度に発足しました。これは、オリ・パラやパラスポーツを校内、地域に広めることを目的として結成した児童生徒主体の組織です。現在は「パラスポ推進隊」として、小学部から高等部の児童生徒計16人が活動しています。

#### 【「I'mPOSSIBLE」をとおして】

推進隊は地域での活動として、地域の方を対象とした障害者スポーツの体験会（「オリ・パラ」サマーセッション in 東金）を開催したり、地域の小・中学校に講師として訪問し、ボッチャの出前授業（「オリ・パラ」キャラバン）を行ったりしています。

児童生徒たちは、「I'mPOSSIBLE」教材と出会い、身の回りの「できない」を「できる」に変えていく工夫の大切さを学びました。さらには、「I'mPOSSIBLE」で学習したことを「オリ・パラ」キャラバンに活かし、小・中学生に伝わる説明の仕方を、自分の言葉で伝えることができるようにするにはどうしたら良いかを考える等努力しました。

その結果小・中学生から、「オリンピックしか見なかったけどパラリンピックに興味をもった」といった、パラリンピックの見方への変化や、「どんな人にでも平等に接したい」等、障害者に対する理解の向上が感じられるようになりました。



#### 【東京2020パラリンピック】

これまでの推進隊の実践を、国際パラリンピック委員会主催のI'mPOSSIBLEアワードに応募したところ、東京2020パラリンピック「I'mPOSSIBLEアワード開催国特別賞」を受賞することができました。

この受賞を受け、推進隊はもとより、全校児童生徒、保護者の皆さんで喜びを分かち合いました。そして、関係機関の方々からも、国際大会で東金特別支援学校が、表彰されたことは大変喜ばしいとの声をいただきました。その後も多方面より、推進隊への活動

依頼等があり、その反響に驚いています。

#### 【東金2020レガシー】

東京2020大会後は「オリ・パラ」推進隊の名称を“パラスポ推進隊”に変更。校内、地域の皆さんに今まで以上にパラスポーツを知っていただくことを目的に、さらなる活動を始めています。そして、パラスポーツをとおして障害者理解や共生社会の形成につながるよう、これからも取り組んでいきます。引き続き、本校は地域に向けた情報を発信し、地域とともに発展していく特別支援学校を目指します。本校のこれからのにも、ぜひ、ご注目ください。